

女性活躍相に就任

有村 治子氏 (43)



ありむら・はるこ
1970年石川県生まれ。94年国際基督教大卒。米S I T大学院で人材開発の修士号を取得し、日本マクドナルド入社。2001年に参院初当選。妊婦への配慮を求めるマタニティマークの普及に尽くした。

「女性が輝く社会」を掲げ、過去最多に並ぶ5人の女性閣僚を配した第2次安倍改造内閣。有村家のルーツは薩摩藩士だった先祖にさかのぼり、その系譜には東郷平八郎がいる。母方の実家は滋賀県で江戸時代から続く造り酒屋で、二人姉妹の長女だった祖母が経営を切り盛りし、酒蔵の設計も手掛けた。女性活躍相に就任した。2003年に長女を出産し、橋本聖子参院議員らに続き、議員在職中に出産した3人目の「ママさん国會議員」になった。参院選では全国で支持を訴える比例代表候補として各地を飛び回り、出張先のビジネスホテルで毎日母乳を冷凍しては宅配便で自宅に送った。多忙でも「家族を大切にできない人間に政治はできない」と肝に銘じ、政治に重責を臨む。(中山真)

旬の人時の人